

Liberty

Vol. 03
2010 Spring

九州共立大学／九州女子大学／九州女子短期大学 学園広報誌【リパティ】

特集-1
Talking, Laughing, Dreaming!

語って、笑って、
夢みて。

山本華世さんと4人の大学生たち

特集-2
2010-2011
平成最新就職②

【へいせい・さいしん・しゅうしよくじじょう】

■九州共立大学 スポーツ学部

池田輝大くん

■九州女子大学 家政学部

寺尾美穂さん

Progressive Professors
教育活動最前線

九州共立大学 経済学部経済・経営学科

白川美知子 准教授

九州女子大学 人間科学部人間発達学科

古木誠彦 准教授

Origin Of Our Principle
「自律処行」の源流



The Brilliant Days

ふと、思い出のアルバムを開いて



【昭和54年頃のグラウンド】

何万リットルの汗を吸いこんできた。

何十万滴の涙を飲みこんできた。

勝者の歓声を響かせ、

敗者の悲鳴と喝采を聞いてきた。

いまから30年ほど前のグラウンド。

大地を走る学生たちの、

その背中の向こうには、

ポタ山が黒々とそびえていた。

いま、若者たちが疾走するトラックは、

鮮やかな“ブルータータン”に衣身している。

競技者も指導者も、

勝った者も敗れた者も、

遠い時間の風のなかで、

ぎゅぐゅぐゅ、

まだ見ぬ明日に向かって

疾走しているに違いない。

Liberty

学園広報誌【リパティ】

九州共立大学／九州女子大学／九州女子短期大学

Vol. 03
2010 Spring

事務局：福原学園 法人事務局 総務部 総務課

TEL：093-693-3083

URL：http://www.fukuhara-gakuen.jp/

発行：学園広報委員会

発行日：平成22年4月1日



■ Origin Of Our Principle
「自律処行」の源流
【第1回】

純白のこころ、
漆黒の文字。

■特集-1 02
Talking, Laughing, Dreaming!

語って、
笑って、
夢みて。

山本華世さんと
4人の大学生たち

■特集-2 08
2010-2011

平成
最新就職

【へいせい・さいしん・しゅうしょくじじょう】

●九州共立大学 スポーツ学部

池田輝大くん

●九州女子大学 家政学部

寺尾美穂さん

■Facilities Of LIBERTY HILL
学びの神は設備に宿る 14

●九州共立大学 トレーニングセンター

●九州女子大学・九州女子短期大学 鶴泉寮

■Progressive Professors
教育活動最前線

■5 16

「ネットワーク組織における
人的資産管理」の研究

九州共立大学 経済学部経済・経営学科

白川美知子 准教授

■6 18

書学・漢字学の
研究および書作品制作

九州女子大学 人間科学部人間発達学科

古本誠彦 准教授

■Liberty Topics
リバティ・ピックス 20

■From OB & OG To You 21
贈る言葉、送る想い



Origin Of Our Principle

「自律処行」の源流

福原学園の学是「自律処行」は、創設者・福原軍造の熱い想いが生み出した箴言である。

彼がめざした真の教育とは何か。

“建学の人”の横顔とともに、かつての日々を振り返る。

純白のこころ、
漆黒の文字。



創設者愛用の硯。福原軍造が書いた「自律処行」の四字は、九州共立大学東門の礎として刻まれ、この言葉にこめた軍造の想いをいまに伝えている。

敗戦の爪痕が、町のあちこちに残っていた。
その年、福原軍造は、
念願だった私学創建を実現した。
昭和22年のことである。
軍造は、自らツルハシをふるって拓いた学びの舞台に、
新たな名前を与える。
「こころに学ぶ若者は、学問の自由を旨とし、
新生日本の先達となつてほしい」
「自由ヶ丘」には、そんな願いがこめられていた。
20余年後、その「自由」を
より確かなものとするための理念が生まれる。
「自由」は、「自らを律する心」に
裏打ちされねばならない。
でなければ、単なる放埒に過ぎないからである。
が、それだけなら、調和はあっても進歩がない。
人として、さらに上をめざすなら、
自身に内在する「天性の声」に耳を傾け、
徳をもって事を行う気概がなくてはなるまい。
軍造は、さつそく、墨と硯をとった。
「虚心」の号をもつ彼には、純白の半紙がよく似合う。
黙々と筆をとり、ひと息に走らせた。
白の世界に、漆黒の四字。
そこには、
力強い掬れとともに、「自律処行」とあった。

語って、笑って、夢みて。

山本華世さんと4人の大学生たち

福岡のマスコミ界を代表するキャスターであり、福原学園で特別講師を務める山本華世さん。彼女のもとに、福原学園の大学1年生が集った。福岡のこと、大学での生活、将来の夢。華世さんの気さくな笑顔とトークに引き込まれながら、4つの若い個性が、大学の魅力と未来について語った。

ITOH Yuka

Profile

伊藤 有加さん
九州女子短期大学
初等教育科1年
島根県立大社高等学校出身。ASOBI
研究部に所属。
好きな言葉は「ありがとう」。

YAMAMOTO Kayo

Profile

山本華世さん
テレビキャスター。九州・福岡をおもな活動の舞台に、数多くのテレビ・ラジオ番組で司会やキャスター、コメンテーターを務める。福岡県第四期生涯学習審議会委員、日田市ひた生活領事館総領事。福原学園では特別講師を務めている。

NAKA Yuto

Profile

中 祐斗くん
九州共立大学
スポーツ学部スポーツ科1年
福岡県立小倉東高等学校出身。陸上部所属。
好きな言葉は「I can fly, You can fly.」。

URABE Rie

Profile

占部 利恵さん
九州女子大学
人間科学部人間発達学科1年
九州国際大学付属高等学校出身。アダ
ブテッドスポーツ研究会所属。
好きな言葉は「人生には無駄がない」。

YAMASHIRO Yuichi

Profile

山城 雄一くん
九州共立大学
経済学部経済・経営学科1年
沖縄県立浦添商業高等学校出身。沖縄
琉球舞踊研究会と総務委員会に所属し
ている。
好きな言葉は「笑顔」。

山本華世さん、
今日は、私たちの話を
聞いてください。

福岡に来て驚いた人。
福岡に来た人が驚かせたこと。

山本 今日、福原学園の大学1年生
に集ってもらいました。みんな元氣
そうね(笑)。ではまず、どうしてこの
大学を選んだのか、その理由について
聞かせてください。

占部 私が九女を選んだ理由は、まず
小学校教諭と保育士、幼稚園教諭の免
許が取れることでした。心理学も勉強
してみたかったので、それもあります
ね。それと、自宅から通える距離だっ
たこと、これも大きかったですね。

Talking, Laughing, Dreaming!

山本 確かに通学の距離って、大きいよね(笑)。中くんは?

中 僕はシンプルに、体育の教師になりましたからです(笑)。
山本 なるほど、分かりやすい(笑)。スポーツ学部ではどんな種目で頑張ってるの?

中 陸上の投擲です。やり投げですね。

伊藤 私も教師をめざしています。九州女子短大は2年間で小学校教諭の免許が取れるし、保育園・幼稚園・小学校の連携をすごく大事にしているみたいなので、そこがいいなと思いました。

山城 僕は、高校の頃から観光関係に興味がありました。そこで、九州共立大学に観光に関するコースがあると聞いたので、ここに進みました。

山本 国際・地域経済コースのことね?

山城 ええ。それと、元々エイサーをやっていて、「九州共立大学の沖縄県人会のエイサーがすごい」と聞いていたので、決まりました……(笑)。

山本 ほんと、この学園祭でやるエイサーって、すごいもんね。山城くんは沖縄出身だけど、福岡に来てみて、どんな印象ですか?

山城 とにかく寒い。これですね(笑)。それと、沖縄には電車がなかったので、こっちに来て電車がたくさん走っているのを見て、びっくりしました(笑)。

占部 へえー。沖縄って電車がいないんだ……(笑)。

中 伊藤さんは、鳥根だよな?



山城 僕も寮ですけど、最初はやっぱり不安でした。でも少しずつ友達も増えてきていまはとても楽しいです。

山本 実は、私もそうだったんだけど、寮生活を体験して本当に良かったと思うわね。

中 へえー、そうですか?

山本 うん、断言できるよ。卒業して、もう何年もたつけれど(笑)、当時一緒に生活した仲間とはいまでもときどき会ったりしているもんね。家族とも兄弟ともちがう独特の強い絆ができるのよね。

伊藤 はい、ホントにそう思います。これまで毎日親にやつてもらっていたことを自分でやらなければならなかったの、それだけに両親への感謝の気持ちかわいてきました。そういう意味で、私自身、少しは成長しているかなって思います。



伊藤 そう。私の場合は、クルマの多さに驚きましたね。

中 クルマ?

伊藤 私の家は、本当に静かなところだったので、こっちは交通量が全然ちがって……。それと、やっぱり言葉の違いには驚きましたね。「しゃーしい」なんて、はじめは「どういう意味?」って感じで(笑)。私の方言にも驚いてたみたいでしたが……(笑)。

寒くたって、
言葉が分からなくなつたって、
まあ、
”なんくるないさー“。

山城 お互い様ってとこだね。僕もつい、「なんくるないさー」なんてかなるさとかって言ってますね(笑)。

別、それで大丈夫なんですけど。

山本 寒くても、方言で困っても、とりあえず”なんくるないさー”って感じか(笑)。

寮生活の仲間は、
独特の絆で結ばれる。

山本 伊藤さんは寮生活ですか?

伊藤 そうです。快適だし、楽しいですよ。寮だと生活のリズムが乱れないし、友だちもたくさんできたし……。

大学生活が自分を変える。
進化させてくれる。

山本 なるほどね。「大学生活をとおして自分こそが成長したな」ということって、いろいろあるでしょう?

山城 僕は、前より自分に厳しくなれたように思います。

時間とかも守れるようになったって感じ。

中 僕は敬語が使えるようになった。大きな進化です(笑)。

山本 うん、それはいいことだ(笑)。

占部 私は、いくつかのボランティア活動に参加しているの、そのおかげで、いろんな人と接する機会がもてました。相手の年齢もいろいろで、当然、会話の内容もさまざまですから、学ぶことが多いし、自信にもなりましたね。

山城 どういうボランティアなのか?

占部 ひとは、大学で参加している「アダプテッドスポーツ研究会」というサークルでの活動です。



■特集-1
Talking, Laughing, Dreaming!

語って、
笑って、
夢みて。

山本肇世さんと4人の大学生たち

大学生活を ハンパなく楽しんでほしい。 そして、ハンパじゃない 未来を掴んでほしい。

中 えつ、スポーツなの？

占部 ええ。小学生のスポーツクラブで「ニコニコ体操教室」というのがあるんだけど、そこで知的障害をもった子や自閉症の子ともたちと体操したり、簡単なスポーツを手伝ったり……。

伊藤 へえ。すごいですね。

国際ボランティアは、感動も達成感もハンパじゃない。

占部 もうひとつは「国際ワークキャンプ・地球列車みらい号」ですね。

山本 なんだか、楽しそうね(笑)。

占部 私が参加しているボランティア団体に国際ワークキャンプの実行委員を務めているところがあるんです。「地球列車みらい号」は、そこが企画運営しているキャンプの名前です。

山城 国際ワークキャンプとは？

学長でも気軽に声をかけられる。
この親近感が魅力。

山本 そろそろ入学して1年が過ぎようとしているわけだけど、みんなが感じている大学の魅力ってなんだろう？
中 やっぱ設備かな。とくに400メートルトラックとトレーニング室はすごいです。

山本 同感。本当にスゴイ(笑)。

山城 僕は、資格がたくさん取れるの
がいいと思いますね。

占部 私は、友だちとか先輩とか先生
たちかな。みんな仲良しだし……。

伊藤 私も先生たちです。いつも親身
になってやさしく接してくださいます。

山本 確かに、この先生たちは気さ
くな人が多いし、生徒との距離も近い
わね。私が学長と歩いてても「あれ、
学長今日はどうしたんですか？ 何で華

世さんと一緒になん
ですか」とかって、
気軽に声をかけて
くるもんね(笑)。
学長は学長で、花壇
の手入れをしてた
りして……。そんな
の、ほかの大学じゃ
考えられない。普
通なら「雲の上の
人ですよ(笑)。

占部 世界の各地から集まっ
た外国人ボランティアと日本全
国からやって来た大学生のボラ
ンティアとがひとつになって、
地元の小学生たちと一緒にキャ
ンプをやるんです。

山本 キャンプの期間は？

占部 1週間です。場所は平
尾台。

伊藤 なんだか、素敵ですね(笑)。

占部 鍾乳洞に入ったり、ハイキング
したり、ネパールの孤児院の子どもた
ちに手紙を書いて送ったり、JICA
から人を招いて、電気や水を使わない
途上国の人たちの生活を体験してみ
たり……。

中 まさに、国際キャンプだ(笑)。

占部 そう。最後にはみんなで平和の
メッセージを書いたアートをつくって、
平尾台に残してきました。

山城 カッコイイなあ(笑)。でも、た
いへんだっただしょう？

占部 そりゃあ、もう……。なにしろ、
1週間ずっと寝袋での生活ですからね。

参加者の健康管理や安全面にも気をつ
けなくてはならないので、事前に何度
も現地に行つて下準備をやりました。

山本 そりゃ、ハンパないね(笑)。

占部 本当に「感動また感動」の1週間
で、毎日のように涙を流している学生
もいましたね。私も、キャンプを無事
に終えたときの達成感は忘れられませ
ん。ぜひまた、やりたいですね。

大学時代の体験は、
人生のまたとない財産になる。

山本 ここにも教師をめざしている人
がいるみたいだけど、将来の夢は？

占部 小学校教諭になることです。授
業をとおして、子どもたちと一緒に感
動できるような先生になりたいですね。

伊藤 私は幼稚園の先生です。いつも
元気いっぱい先生になるために、い
ま勉強を頑張っています(笑)。

山城 僕は観光関係に進みたいと思
います。そのためには資格をたくさん取
りたいですね。

中 僕の夢はスポーツの指導者になる
ことです。高校時代の恩師のような生
徒に信頼される先生をめざします。

山本 大学時代の体験は、その後の人
生でそれこそハンパじゃない財産にな
るはずですよ。だから、勉強にしても、
部活にしてもハンパなく楽しんでくだ
さい(笑)。



■特集-1
Talking, Laughing, Dreaming!

語って、 笑って、 夢みて。

山本華世さんと4人の大学生たち

厳しさは、変わらない。
しかし、アンテナを
張っていれば
チャンスは見えてくる。

景気の大幅な後退にともない、今後も厳しい就職戦線が続くことは間違いない。流通業や製造業をはじめとする企業の多くは、やはり採用に慎重な姿勢を見せている。が、その一方で、大手企業のなかに強気で臨むところが現れてきているのも事実。他社が採用枠をしぼる状況をより優秀な人材を獲得するチャンスと捉え、積極的な採用を考える企業も少なくない。学生には、しっかりアンテナを張って就活に取り組む姿勢が求められる。

■特集-2

就職のいまをキーワードで読む。
就職の明日のキーポイントを掴む。
2010-2011

平成 最新

給料や知名度より、
自分の
チカラが生かせる分野を優先。

就職先を決める際、大学生は何を重視しているのか。経済産業省の調査によると、学生たちが最も重視しているポイントのトップは「自分の能力や個性が生かせるかどうか」だという。次いで、「安定している」「学生時代に身につけた知識や技術が生かせる」がこれに続く。これに対して、「給料が高い」「知名度がある」という回答は多くない。安定を求めているものの、給料や知名度よりは、自らのチカラを生かせる“自分志向”の進路を求めていることが分かる。

自分志向

ガイダンスや講座を活用して、
就活力を磨く。

「キャリア支援」とは、大学が学生の将来に向けてしっかりと進路計画を立て、有意義な学生生活が送れるようにサポートする支援体制のひとつである。従来の就職課をキャリアセンターと改称する大学も多く、面談やガイダンスを定期的に行い、資格取得講座や公務員講座を開くなど、多彩なプログラムによって学生の進路設計をサポートしている。

キャリア

武器になり、自信にもなる。
課外講座を大いに利用すべし。

資格は、就活のための大きな武器であり、自信にもつながる。そこで、在学中での資格取得をめざす学生が増えている。これに応じて、多くの大学や短大で取得に向けた課外講座を開いている。しかし忘れてならないのは、「資格には責任がともなう」ということ。有資格者としての自覚をもち、それにふさわしい言動を心がける。その姿勢こそ、福原学園の理念「自律処行」に通じている。

資格

【九州共立大学】

人生版 カーナビ

自分の進むべき
目的地や道筋をCPSが
ナビゲート。

CPS(キャリア・ポジショニング・システム)とは、人的ネットワークを活用した“人生版のカーナビ”。「ナビゲーター・バンク」には、九州共立大学のOB・OGをはじめ、地域や企業の人々が人材として登録されており、学生たちは講演会や座談会をとおして人生の指針となる先輩たちの声を聞くことができる。これによって、将来自分は何をすればいいのか、そのためにいま何をすべきか、といった自分自身の“いま”の位置を掴むことができる。文部科学省現代GP「Good Practice＝優れた取り組み」にも認定され、各方面から注目されている。

就職²

名実ともに、
「就職に強い九女」を
立証。

東洋経済新報社発行「週間東洋経済」(2009年10月24日)が特集した『本当に強い大学2009』において、九州女子大学家政学部が九州で堂々の2位に輝いた。人間科学部も16位にランクインし、「就職に強い九女」を名実ともに立証した。

教員採用試験と管理栄養士国家試験。
大学と学生が
力を合わせて快挙を達成。

平成21年度の教員採用試験において、九州女子大学では合計17名の合格者を出すことができた(小学校教諭一種16名、栄養教諭一種1名)。また、管理栄養士国家試験においても、合格率80.4%を達成している。九州女子大学では、試験に際して対策講座を設け、教員をめざす学生たちを力強く応援。この快挙は、大学と学生たちがともに力を合わせて夢の実現に向けて努力した結果といえよう。

九州女子大学／九州女子短期大学
2九州で

経済学 経営学 検定

【九州共立大学】

経済・経営分野の
実力をアピールし、
自分のチカラを客観的に掴む。

九州共立大学の経済学部では、3年生になると全員が「経済学検定試験」「経営学検定試験」を受験する。これは、経済や経営の理解度を判定し、その能力を認定する試験。受験すると、就職活動で経済学の知的レベルをアピールすることができ、将来のビジネス活動にも役立つ。また、公務員試験(国家I・II種)の腕試しにもなり、自分の実力を客観的に知ることでもある。

「就職」と「採用」。
これは、社会への旅立ちを目にした学生はもちろん、それを受け入れる企業にとっても、いま最も気になるテーマである。時代が求めているのは、どんな人材か。大学は、いま、学生たちをどのようにサポートしているのか。そして、就活成功のキーポイントとは。そのすべてを、気になるキーワードとともに紹介しよう。

【九州共立大学／九州女子大学／九州女子短期大学】

学生 支援課

ハード、ソフトの両面から、
進路選択をサポート。

学生の就職活動をトータルに応援する「学生支援課」。福原学園では、とくに個人面談に力を入れており、専任スタッフが学生一人ひとりと話しあい、その個性や希望を見極めながらアドバイスしている。また、企業を積極的に訪問して求人を探り起こして情報を公開。キャリアカウンセラーに相談できる面談室も設置し、ハード、ソフトの両面から進路選択をサポートしている。

【九州女子大学／九州女子短期大学】

17名と80.4%

POINT-1 就活必勝ポイント

ポジティブな
気持ちをキープする。
それが
就活必勝のコツ。

私は約20社にエントリーしたのですが、最終面接まで進んでもなかなか内定がもらえない時期があり、焦りが募りました。なぜいい結果がでないのか自分で分析してみたところ、どうやら自分自身がその企業にムリに合わせていたところがあったようなんです。そうした気持ちがあると、就職したいという想いになかなか熱が入らず、面接官の方にもそこを読まれてしまう。このことに気づいた私は、それ以降、内定がもらえなかったときは「自分との相性が合わなかったんだ」とスッパリ割り切って、気持ちを切り替えるようにしました。おかげで、少しずつ焦りがなくなり、次の試験に前向きにチャレンジできるようになりました。

POINT 1

- Q1 就活を始めたのはいつ頃？
大学3年の2月頃です。
- Q2 就職に備えて取得した資格は？
私は学校教諭の道も視野に入れていたのですが、中学・高校の保健体育の免許を取りました。それと、スポーツリーダー資格も取得しています。
- Q3 就活で大変だったことは？
何社か最終面接まで進んだのにもかかわらず、内定がもらえなかったときはショックでしたね。まわりの友だちが先に内定をもらいはじめると、少しずつ焦りも生まれ、それがちよつと辛かったです。
- Q4 就活で楽しかったことは？
私が受けた企業では、試験のなかに「社内体験」というのがあって、実際に子どもたちと一緒にスポーツをして、その様子が審査されました。私は審査の間も緊張することなく子どもたちと一緒に楽しむことができ、この会社に入ったら自分はどういうことができるのか、ということを実感できたのがよかったと思います。
- Q5 就職が決まったのはいつ頃？
11月です。

剣道を社会で生かしたい。
その想いが、
スポーツ指導者という
仕事をたぐりよせた。

15年間続けてきた剣道を、自分の仕事に生かしたい。そんな熱い想いから彼が目標に定めたのは、ジュニアスポーツ指導員という仕事だった。就職活動では、スポーツクラブやスポーツにかかわる企業などスポーツを受け、みごと内定をゲットした約20社を受け、みごとアイデアで生み出した池田くんが自らのアイデアを紹介しよう。独自の就活対策法を紹介しよう。

Profile
九州共立大学
スポーツ学部スポーツ学科4年
池田 輝大くん
Teruhiro Ikeda
リーフラス株式会社に内定
1987年生まれ。福岡県出身。明るさとまわりを元気にするパワーが自慢。15年続けてきた剣道で、最後まで諦めない忍耐力と高い集中力を身につけ、これが就活の大きな武器となった。

POINT 2

- Q6 就活で一番大切なものは？
自分らしさを出すことだと思います。
- Q7 池田くんの就活に欠かせなかった物は？
時計と手帳とジャージ、それに笑顔です。時計と手帳は、就活をはじめににあたって自分で購入。ジャージは、採用試験のなかで必要となることがあり、平常心を保てるよう、いつも使っているものを使用するようにしました。あと、笑顔はどんなときでもやっぱり大事だと思います。
- Q8 なぜ、この企業を選んだのですか？
大好きな子どもたちと関わり、自分の経験を生かすことができる企業だと思ったからです。自分が剣道をとおりて学んだことを、今度は子どもたちに伝えていきたいと思っています。
- Q9 就活での失敗談やエピソードは？
東京の企業を受けたとき、試験会場まで電車で行ったのですが、山手線で自分がいまどの方向へ向かっているのかが分からなくなつて、焦りました。電車などの乗りかえは前もってきちんと調べておくべきだと反省しましたね。それともう一つ印象に残っているのは、面接での変った質問。ある企業で「ドラえもん」のアニメに例えると、自分は何のキャラクターですか？」と聞かれたことがあって驚きました。私は子どもたちを楽しませる存在になりたいと思っていたから、迷うことなく「ドラえもんです！」と答えました。

POINT-3 就活必勝ポイント
「スポーツ指導者」との
出会いに、
心から感謝しています。

実は、大学に入った当初、スポーツ指導者という仕事があることすら知らなかったんです。だから、将来の夢は学校の体育教師しかないと思っていたのですが、あるとき友だちからスポーツ指導者という仕事があることを教えてもらい、「これこそが自分のやりたいことだ」と嬉しくなったのを憶えています。友だちの存在がなかったら、その仕事を知らないまま教職の道に進んでいたかもしれません。そういう意味では、九州共立大学に入って、いい仲間に出会えたことは本当に感謝すべきことだと思います。

スポーツをとおりて
喜びや感動、
楽しさを伝える。
それがスポーツ指導者の
役割。

スポーツを正しく、楽しく指導しながら、その本質的な素晴らしさを人々に伝えることができるスポーツ指導者。池田くんは、内定が決まっている「リーフラス(株)」で、得意の剣道をメインに、スポーツ指導者として活躍する予定です。汗を流す喜びや仲間の大切さなどを教えながら、一人でも多くの子どもたちにスポーツの楽しさを広めたい。池田くんの夢はますます大きく広がっている。

POINT 3

- Q10 九州共立大学の学生でよかったと思うことは？
最高の仲間に出会えたこと、それにスポーツ指導者という夢を実現できたことです。

2010-2011 平成 最新就職

POINT-3 就活必勝ポイント

就活を経験した先輩のナマの声を聞くのが一番。

就活を進めるうえで、とてもありがたかったのが、「学生支援課就職係」のサポートです。スタッフの方が一人ひとりの学生に親身に接してくださり、いろんなアドバイスをいただくことができました。それから、大学のOGの話を聞くことができたのも本当によかったと思います。面接での対応の仕方など、具体的な情報がもらえ、実際に栄養教諭として働いている先輩方の話も聞くことができ、とても役に立ちました。より確かな情報を得るためには、就活を体験した人のナマの声を聞くのが一番。自分から積極的に連絡を取って、交流を図ることが必勝の秘訣です。

子どもたちの食を正しく指導。いま、栄養教諭に注目が集まっている。

教育現場での食育を推進する目的で、平成17年4月に新たに設けられたのが「栄養教諭」制度。食生活を取り巻く社会環境が大きく変化するなかで、子どもたちが将来にわたって健康に生活していけるよう、栄養や食事のとり方などについて指導する。栄養教諭は正規教員であり、栄養教諭普通免許状(専修、一種、二種)の取得が義務づけられている。

寺尾さんは、地元長崎での就職を希望しているため、ひとまず長崎県が採用する「学校栄養職員」として勤務する予定。そこでの実務経験を経て、県教育委員会が実施する公立学校栄養教諭採用候補者特別選考試験を受験し、「栄養教諭」にステップアップしたいと考えている。

子どもたちの成長を
応援したい。
私が抱んだのは、
栄養職員への切符でした。
子どもたちの成長を食の面からサポートしたい。
そんな夢を実現するために彼女がトライしたのは、
栄養教諭と学校栄養職員という二つの道だった。
資格取得のための勉強に励み、
みごと両方の試験にパス。
自らの手で未来を切り開いた女子学生に、
就活成功の秘訣を訊いてみた。

POINT 3
Q9 「九州女子大学の学生でよかったと実感したことは？」
他の学科の学生と授業で一緒にいることもあったので、交流が生まれ、就活に関する情報交換などもできたのがよかったと思います。
Q10 どんな先生に
なりたいですか？
子どもたちの食事をより良く導くためには、学校の給食だけでなく、家庭での食環境も見直していくことが必要だと思います。そのため、私は子どもたちだけでなく、保護者の方や地域の方とも連携して、トータルな視点で食を指導、サポートしていける先生になりたいと思います。

Q8 就活での失敗談は？
初めて受けた面接では、緊張のあまり途中から何を話しているのか分からなくなりました。頭の中が真っ白になって……。気がつく、いつの間にか面接が終わっていた、そんな状態でした。でも、何社か面接を経験していくうちに少しずつ自信がついたのか、本命だった教員採用試験や公務員試験のときはあまり緊張しなくなっていましたね。

Q7 就活で一番大切なことは何だと思いますか？
面接の際には、自分の考えをしっかりと伝えることが大切です。予め、自分がやりたいことなどを明確にしておくことで、面接官にもその熱意が伝わりやすくなると思います。

POINT 2
Q6 一般企業への就職活動も行いましたか？
給食の委託会社などを3社ほど受けました。6月頃にはすでに内定をもらった企業もありましたが、やはり栄養教諭をめざしたかったので、一般企業から内定をもらったあとも、気持ちをゆるめることなく試験勉強を続けました。

Q5 寺尾さんの就活に欠かせなかった物は？
手帳と面接ノートです。
Q4 就職が決まったのはいつですか？
10月に栄養教諭、11月に学校栄養職員に内定しました。

POINT 1
Q3 就活で大変だったことは？
就職活動はしていても、一方で毎日の授業は通常どおり行われています。だから、臨地実習を受けたり、定期試験に備えて勉強したりと、就活との両立に苦労しました。

Q2 就職のための勉強を始めたのはいつ頃？
大学3年の秋頃からです。
Q1 栄養教諭をめざしたきっかけは？
子どもと接することが好きなので、子どもの成長を助けながら自分も成長できる栄養教諭をめざすようになりました。

POINT-1 就活必勝ポイント
資格取得のための試験勉強では、大学の対策講座を活用しました。

私の場合は、試験勉強に励むことが就職活動のメインになります。栄養教諭になるためには、教員採用試験をパスしなければなりません。学校栄養職員は県の採用になるので、公務員試験に合格することが必須。私はこれらの試験に備え、大学で実施されている対策講座を活用しました。講座は、通常の講義が終わった18:30~20:30まで行われるため、けっこうハードでしたが、集中して取り組むことができたのでよかったと思います。まわりに同じ目的をもつ仲間がいて、お互いに励まし合える環境があるということもとても心強かったですね。

POINT-2 就活必勝ポイント
面接試験に備えた“ネタ帳”は、手放せないアイテムです。

就活の最中は、バッグに必ず手帳と面接ノートを入れていました。手帳には、試験日などの日程を記入するだけでなく、試験勉強のための大まかな進行スケジュールも書きこむようにして、「いつ頃までにどの分野をどれだけマスターしよう」と自分で決め、勉強をダラダラと後回しにしないよう注意しました。

面接ノートとは、いわば面接に備えての“ネタ帳”です。面接で聞かれるかもしれないことを思いついたら、そのたびにノートに記入しました。また、教員採用試験では模擬授業もこなさなければならないので、そこで想定されるテーマをメモして、そのつど対策法を自分なりにまとめるようにしていました。

Profile
九州女子大学
家政学部栄養学科4年

寺尾 美穂さん
Miho Terao

熊本県栄養教諭最終合格
長崎県学校栄養職員合格

1987年生まれ。長崎県出身。小学生の頃から給食に興味を持ち、大学入学と同時に栄養教諭の道をめざす。趣味はお菓子づくり。好きな言葉は「失敗は成功のもと」。

学びの神は設備に宿る



九州共立大学 トレーニングセンター

最先端の科学と最新鋭の機材で、カラダづくりをサポートします。

九州共立大学のスポーツ学部棟A館。その1階には、学生たちが授業や部活動の練習で日々汗を流すトレーニングセンターがあります。

およそ800㎡の広さを誇る室内には、フリーウェイト系のトレーニングマシン、ランニングマシンといった最新鋭のトレーニング機材が整然と並べられています。また、壁面には全身が映せる鏡を設置。フォームを自分でチェックしながら、

専門種目の動きづくりに取り組むことができます。さらに、シャワールームや高酸素シャワーカプセル室、リフレッシュコーナーも設けられ、トレーニング後のケアについても万全の設備でサポートしています。

そして、このトレーニングルーム横に併設されているのが、日本有数の設備を誇る実験センターです。ここに導入されているシステムは、いずれもスポー



ツ科学の最先端といえるもの。たとえば、動作解析システムは、12台のカメラで選手のフォームを録画し、パソコン上でスティックピクチャー化。動作やフォームの課題、その改善点などを科学的に検討できます。そのほかにも、床反力分析システム、呼吸ガス分析システム、筋力評価システムといった画期的なシステムが導入されています。

これらの最新鋭の設備は、今後、選手たちの記録・技能の向上とスポーツ科学の研究に役立てられていくことでしょう。



九州女子大学・九州女子短期大学 鶴泉寮

誰もが安心して暮らせるキャンパス内の女子寮です。

九州女子大学・九州女子短期大学では、親元を離れて生活する学生のために、キャンパス内に寮を用意しています。その中心となるのが、鶴泉寮。「経済的に負担が少なく済み、キャンパス内にあるので防犯面でも安心」と、学生たちの評判も上々です。

九州女子大学・九州女子短期大学の寮には、自炊寮と給食寮があります。鶴泉寮は朝夕2食の食事がつく給食寮。専属の栄養士が心をこめてつくるメニューは、カロリーや栄養バランスなど学生たちの健康面にきめ細かく配慮されています。

設備面も充実しています。明るく、広々とした玄関ホール。ゆとりのスペースが自慢の2階大ホール。さらに、勉強やスポーツで疲れた体を癒してくれる大浴場は、のびのびと汗を流せる広さが

自慢です。寮内には図書室もあり、試験前にはこの静かな環境で勉強に集中することができます。

居室は2名1室。日当たりのよい空間に、女性らしいデザインのデスクつきベッド、ワードローブ、冷蔵庫などが設置され、快適な居住空間をつくっています。

友人たちと語りあい、励ましあいな

がら過ごす寮生活は、学生たちのキャンパスライフに友情という彩りを添えてくれるはず。これからも、ここ鶴泉寮で、たくさんの学生たちの笑顔が生まれそうです。



#05

ネットワーク組織 における 人的資源管理の 研究

不況の落とし子「成果主義」の功罪

春風に、吹かれたようだった。

研究室を訪れたのは、1月の下旬である。だがそこは、寒々とした真冬の気配とまったく無縁の空間だった。サラリとふるまわれた抹茶の香りが、そう感じさせたのかもしれない。いや、相手をつつみこむようなその笑顔のせいかな。あるいは、やわらかな物腰のためか。いずれにせよ、白川美知子准教授との出会いは、そうした心地よい驚きからはじまった。

白川准教授は、ビジネスコミュニケーションやビジネス実務に関する授業を担当している。専門分野は「人的資源管理」。

「企業の経営資源としての“人”をどう管理し、活かしていくか」という研究だが、活かされる側に立って言い換えてみると、より切実に理解できる。

「人は、組織とどう向き合い、どのようにして自己実現すべきか。」

この問題をビジネス社会で探求するなかで、白川准教授はひとつのテーマに突き当たった。

倍の業績アップを実現したという。

「企業組織と人的資源とマネジメント。」

そこには、何らかの法則があるはずだ。私はそれを探求していきたい。これまで売上や利益ばかりを追ってきた組織も、やがて“人”に還ってくるはずだ。そうした“人”を大切にしている組織の実現に貢献できたらと願っています」

自己表現は、 マナーに支えられている

白川ゼミのテーマが「組織における人間関係」というのも当然だろう。

「ビジネス社会で自己表現ができ、そのうえで人間関係も円滑にこなせる。そんな人に育ってほしいですね」

およそ人間であるならば、誰しもなにかの自己表現を願っている。規則や慣例、世間体などに鑑われた日本社会であれば、なおさらだろう。しかし、組織はそう単純ではない。過剰な個性は人間関係のネックにもなる。

「だからマナーが大切なのです。挨拶や言葉づかい、立ち居振る舞いは、コミュニケーションの基本です。自己表現のあまり相手を不快にするなんて論外でしょう」

なるほどと、腑に落ちた。この空間に足を踏み入れた瞬間から、不覚にもすっかり浸ってしまった心地よさ。これこそが、白川准教授が研究し、指導してきたことそのものではないか。

「成果主義」。

この四字を、いさかノスタルジックな感慨をもって振り返るムキも多いだろう。成果主義 (performance-based system) は、企業の人事評価において語られることが多い。従業員には、当然ながら業務が課せられる。その目標・責任・貢献度の成果を重視し、これを評価基準として報酬や処遇を決めていくのが成果主義である。アメリカで生まれた経営手法だが、1990年代に入って日本でも取り入れられるようになった。

その背景には、当時の深刻な不況がある。あまたの企業が、悪化する業績と資金配分のアンバランスに苦しんでいた。

終身雇用や年功序列といった職能主義が崩壊。企業は、飛びつくように成果主義に走ったのである。

経営側のメリットは明らかだった。従業員の成果は、売上高や利益額といった分かりやすいデータで表現される。それを基に、個々の評価に厳しくメリハリをつけることで、最終的に人件費を軽減することに成功した。また、年齢に関わらず評価されるため、若年層を中心にモチベーションが上がるなど、従業員側にも一定の好影響が見られた。

が、やはり、拙速の感はやがて否めなかった。ある企業では、営業をはじめとする成果の上がりやすい部門と、そうでない製造や管理部門との間に不公平感がひろがった。別の企業では、あらかじめ目標を低く設定して達成度を高く見せる姑息な従業員も現れた。目先の成果を追うあまり個々が自己中心的になり、人間関係が壊れて結束力を失ってしまった企業もある。そうしたさまざまな問題が顕在化し、

現在では、成果主義を導入した企業はほとんどが何らかの見直しや調整を迫られている。完全に廃止した企業も少なくない。

組織は、もう一度、“人”に還って

こうした成果主義の“功”を活かし、“罪”を克服するものはないか。そこで、白川准教授が注目し、実際にある企業を問わりながら研究を進めたのが、「チーム制」を基本としたネットワーク組織である。

この組織形態においては、評価の単位が“個人”から“チーム”に移される。さまざまな権限はチームリーダーに委譲され、成果によって得た報酬もチーム内で分配される。

一人ひとりの変化は足し算に過ぎないが、組織の変貌は掛け算で進行する。その企業は、「チーム間競争」によってモチベーションを維持し、連帯責任によってメンバー個々の底上げを実現。意思決定がスピーディーで、問題にも素早く対応できるアクティブな組織を構築し、いったい成果においてもおよそ10年間で2

めざすのは、
人を大切にする組織。
その実現のための
方程式を解く。

「人と組織。それは、現代社会の永遠のテーマともいえる。いわば、最も身近で、最も深刻な研究分野。その奥深くにまで分け入り、あるはずの黄金律を解説しようとする人。その笑顔は、どこまでもやわらかく、爽やかだった。」

(※) ネットワーク組織

「ネットワーク組織」については、組織関係のレベルによって解釈が分かれる。そのひとつは、単一の事業体における「組織内のネットワーク」である。この場合、開発・製造・販売といった「部門」や「チーム」をひとつの単位とし、それらを垂直または水平に結んだ組織のあり方となる。これに対して、複数の事業体が提携や統合するなどして生まれる「企業間のネットワーク」もある。

白川准教授が研究対象とした“某企業”も「チーム制」を導入した。もともと、カタログ販売を核とした商社系ビジネス展開（持たない経営）を進めていたが、その後、取引先のひとつだった部品製造会社と統合。「持つ経営」に転換するなかで大きく発展した。



Looking
Good Goods!

【見たいモノ、聞きたいコト】

「時間を見つけては手紙を書いている」という白川准教授は、いつも切手を用意している。「これがないとやっていけない」のが愛用の手帳。茶葉と懐紙も必携の品で、取材の冒頭にいただいた一杯も、けっこうなお手前でした。

白川
SHIRAKAWA Michiko
美知子

九州共立大学 経済学部経済・経営学科 准教授

福岡市出身。専門分野は人的資源管理。ビジネス実務経験、ビジネスコミュニケーション論などの授業を担当している。趣味は寺院めぐり。20数年つづけてきた茶道では「宗知」の茶名をもつ。好きな言葉は森村杜の「夢、フライト、誠意」。

#06

書学・漢字学の研究
および
書の作品制作

虚しさを超えて
“小手先の書”と決別する。

「書道」ではない。まして「お習字」などというものではない。その人の筆が創り出す文字は、「芸事」や「手習い」「嗜み」といったものに似てはいながら、なおそれから最も遠い場所、黒々とした微光を放っているように見えた。

古木誠彦准教授が取り組んでいることを、言葉のみで表すのは難しい。書家として筆をふるう。文字の研究者として漢字や古代木簡と向き合う。さらに指導者として学生を見つめる……と外から見たままを言葉にすることはできる。が、事はそう簡単ではない。なぜなら、「文字」の世界そのものが、とても一筋縄ではないものだからである。

古木が書の世界にふれたのは、子どもの頃である。以来、文字と向き合い、書きつづけている。

大学時代に最初の転機が訪れた。「生涯の師」と出会ったのである。青山杉雨。本名・文雄。その圧倒的な芸術性と指導力で、戦後の書壇を牽引したのかを知ることができます。突き詰めれば、ある問いに行き当たる。日本とは何か、日本人とは何か、そして、自分を日本人たらしめているものとは何なのか……

聞いていくうちに、ただの角張った線の連なりに思えた漢字が、俄然、生々しく見えてきた。そんな古木のゼミでは、必ずひとつの質問がなされる。

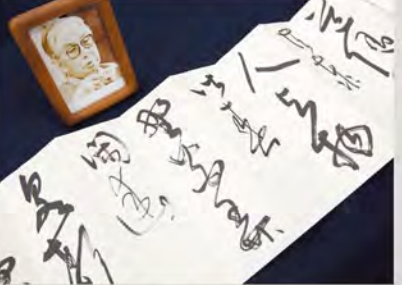
あなたは、どんな字が書きたいか？
学生は答えられない。「どんな字か」とは、「どんな自分か」なのである。たとえば、習字教室に何年も通った有段者であろうとも、「自分の書」を見いだせている者は皆無である。だから古木は、学生たちに、まず書をとおして自らと対峙することを求める。見えてくるのは、未熟で、みすばらしい自分かもしれない。が、目を背けてはならない。この作業を経なければ、書に魂を吹きこむことはできないからである。

「書と向き合うことで変わっていく学生もいます。書に内在する得体の知れない力を感じますね」

魂をこめる。そして、命をかける。

「剣道をやっていた」と聞いて、なるほどと腑に落ちた。あの世界の王道を確実に歩んでいる。そんな自負と緊張感が漂ってくる。

歴然とした二流。一流や超一流を騙った三流。さらに、それらを軽々に賛美する批評家たち。そうした“紛いもの”を一



Looking Good Goods!

【見たいモノ、聞きたいコト】
恩師・青山杉雨の直筆の書は、これにまつわる苦い記憶とともに生涯の宝物となっている。大学時代、青山師匠の付き人をしていたとき、自らの不明から師の誇りを傷つけるような粗相に及んでしまった。そのとき、そんな手つきで渡された書がこれだった。筆致には、師の不機嫌が如実に表れている。古木准教授はいまもこれを見るたび、往時を思い出して初心に還る。師の写真も常に身近に置き、見るたびに背筋を伸ばしているという。

た真の巨匠である。日本芸術院会員にして文化功労者。平成4年には文化勲章も受章している。

「青山先生のもとで書の本質にふれることができた。先生は私にとって、いまも大きな存在です」
大学を卒業し、鹿児島に戻って中学の教師になった。心に「書を極めたい」との想いを秘めていた古木は、この頃、はじめての個展を開いている。

「幸い、お客さんも来てくれて、作品も売れました。なのに、個展が終わったときそこにあつたのは、幾ばくかの金と、言いようのない虚しさだけだったのです」
それまで、さしたる苦勞も感じなかった。なまじ技術を持っていたために、たいがいのものは小手先で書くことができた。

しかし、これでいいのか……。と、自問する声が決断を迫る。出した結論は、教師の職と「小手先の書」との決別だった。再び郷里を發つて、筑波大学大学院に入学。それは、「文字」への本格的な旅のはじまりでもあった。

文字に宿った無限の“時間”。
その一字に、
命をかけて魂を吹きこむ。

私たちが普段、何気なく読み、書き記している漢字。そこには、実に多くの“時間”が眠っている。たとえば自然、たとえば社会、あるいは、過ぎ去った時代の文化や人々の営み。書学・漢字学の研究者であり、書家でもある古木准教授が見つめるものとは。

刀のもとに断ち斬る。そんな若々しい矜持も感じさせる。知性が生んだ“ほどよい勇み肌”とでもいおうか。それが、書の“黒白の世界”に押し当てられた落款印のような血氣を思わせて、心地よかった。

となればやはり、書家・古木青翰に筆を執ってもらうしかあるまい。

ゆらりと筆をとりあげて、落とした黒い点。伸びやかな直線も、しなやかな曲線も、荒ぶるハネもカスレも、その時、その場所、ただ一度きりの命を授かつて産み落とされた生き物なのである。

そこには、時間が宿っている。中国を中心とする漢字文化圏。その大地に、幾重もの地層をなして眠る数千年の時間がある。

「大げさですが、命をかけて書いています」
迷いもなく言い切った横顔が印象的だった。文字という生命体に魂をこめ、その生命力と斬り結ぶことに身を捧げると決めた人。その覚悟の言葉であった。

日本とは、日本人とは、
そして、自分とは何なのか。

文字と言葉(会話言語)は、別のものである。文字の成立には、安定した王権がなくてはならない。王を取り巻く知的技能集団も必要となる。文字とは、政治の産物なのである。

漢字は、人を取り巻く森羅万象を表現している。象形文字であるため、“目に見える物”が主で、表現された対象の多くは自然界のものといっている。が、同時にそれは、人間の感覚と手がつくりだした創造物でもある。文字とは“人工の自然”なのである。

古木は、そうした漢字の成り立ちと発展を書道史とともに探求してきた。さらに、「日本の古代木簡の研究においては、数千年の時空を超えて古の日本社会に想いをはせ、当時の外国との交流や文化の変遷を探っている。

「漢字の変遷をたどっていくと、時代ごとの文化や人の営みが見え、同時に日本という国がどのようにして形づくられ



KOKI Masahiko

古木誠彦

九州女子大学 人間科学部人間発達学科 准教授

1966年生まれ。鹿児島県出身。専門分野は書道(実技)、書学書道史学、漢字学、日本古代文書など。九州女子大学で教鞭をとるかたわら、書家・古木青翰として活動中。現代書壇の最高峰とされた故・青山杉雨(日本芸術院会員・文化勲章受賞)の直弟子でもある。座右の銘は「和して同せず」。謹慎書道会常任理事。

贈る言葉、送る想い

同じキャンパスで学んだからこそ、分かることがある。
伝えたい想いがある。
この丘に吹く風を呼吸し、ここから巣立って、
いま、さまざまな世界で活躍している先輩たち。
彼らが、その熱い想いを、言葉にこめて贈ってくれました。

私は、昭和45年に経済学部経済学科を卒業しました。入学後、大学に硬式野球部がなかったため、有志2、3人が野球経験者を集めて現在の硬式野球部を創立しました。皆さんもご存知のとおり、野球はひとりではできないスポーツで、チームワークが最も大切だと思っています。選手一人ひとりが野球の知識を育み、技術を磨く日々の努力、チームプレーを大切にする協調性を養うこと、また勝負を最後まであきらめない強い信念や団結力が大切です。また、後輩の指導育成、試合中の決断力など、大学生活で身につけた経験や教養は素晴らしい財産となりました。

現在、山口三菱自動車販売(株)、萩三菱自動車販売(株)、東山口自動車販売(株)を経営しております。弊社では、社員一人ひとりに専門分野の知識や技術だけでなく、幅広い能力を身につけることのできる職場を目指しております。また、地域密着型の経営方針を貫き、社会的責任を果たせるよう努力しております。後輩の皆さんは、学是「自律実行」の理念に基づき、物の見方と考え方をしっかり磨き、人材養成を大学生活のなかで十分身につくよう多くの先輩友人との交流を深めながら日々努力してください。そして実社会に出たら、自分

創造力豊かな社会人になれるように。



昭和45年度卒 九州共立大学
経済学部経済学科
竹村 庄一郎
山口三菱自動車販売株式会社
取締役社長

の実力を発揮できるように知恵を出し、協調できる仲間を増やして、「創造力豊かな社会人になれるように」さらに自らを磨いていってください。皆さんとともに、仕事ができることを楽しみにしていきたいと思っています。

学生時代に栄養学の基礎を固め、人としての生き方を学んでほしい。

私は九州女子大学家政学部家政学科を卒業後、管理栄養士として病院に就職し、専業主婦としての5年間を除き病院管理栄養士として勤務してきました。

私が管理栄養士に成り立ての頃は、管理栄養士であっても調理をする人のひとりとして扱われたこともあったと思います。野菜の下処理や調理、食器洗浄などの業務に就いていた頃は、手も荒れるし、揚げ物などにおいては染みつくし、「これが管理栄養士の仕事？」と思ったこともありましたが、今ではこの経験が給食管理や栄養食事指導で患者さんに料理方法を指導するのに大いに役立っています。そのころからおよそ20年後に、栄養指導に診療報酬加算が新設され、以来、管理栄養士による栄養



昭和47年度卒 九州女子大学
家政学部家政学科
管理栄養士課程
篠崎 彰子
長崎大学病院 栄養管理室長

管理が確立されていきました。そして今、病院の栄養管理はチーム医療が主体となつてきています。今こそ栄養管理のプロとして管理栄養士が力を発揮するときです。学生時代に、栄養学の基礎を学び、先生方や友人との語らいの中で人としての生き方を学んで下さい。きっとあなたの強い味方になってくれるでしょう！

熱気と喝采のなか、九州共立大学同窓会「自由ヶ丘」設立40周年記念イベント、開催。

From 九州共立大学

九州共立大学の同窓会「自由ヶ丘」が、設立40周年を迎えました。これにちなんで、2009年11月1日(日)、福原記念館で記念イベントが開催されました。

I部は、応援団OB会による演武会、II部は吹奏楽部リパティ・ヒル・ウィングスによる記念演奏会で、それぞれ素晴らしい演目が披露されました。さらに、注目のIII部は参議院議員・義家弘介氏による記念講演会。「夢は逃げていかない」をテーマに、熱いメッセージが届けられました。当日は『霜月祭』の初日でもあり、多くの来場者で賑わいました。



『霜月祭』と『華秋祭』。今年も、多いに盛り上がりました。

From 九州共立大学
九州女子大学・九州女子短期大学

2009年11月1日(日)から3日(祝)までの3日間、福原学園はふたつの学園祭で賑わいました。

九州共立大学の『霜月祭』が掲げるテーマは「一祭合祭」。野外ライブをはじめとするイベントや模擬店に多くの方が集まり、学生たちのエネルギーとあって、賑やかな「お祭り」となりました。

一方、九州女子大学・九州女子短期大学の『華秋祭』のテーマは「彩」。タレントの椿姫彩菜さんのトークショーをはじめ、多彩なイベントが開かれ、九女らしい華やかな3日間となりました。さらに、3大学の沖縄県人会による「沖縄エイサー」も披露され、お祭りにいっそうの華を添えてくれました。



九州共立大学出身のプロ野球選手による少年野球教室が開かれました。

From 九州共立大学

プロ野球界で活躍している九州共立大学出身の選手たち。彼らが特別コーチとなって、少年野球教室が開催されました。駆けつけてくれたのは、柴原洋選手、田上秀則選手、新垣渚選手、馬原孝浩選手、高橋秀聡選手(以上福岡ソフトバンクホークス)と深谷亮司氏(元オリックスブルーウェーブ)の6名です。

指導を受けたのは、地元の少

年野球チーム10チームから参加した141名。憧れのプロ野球選手から直接手ほどきを受け、誰もが瞳を輝かせていました。

野球教室終了後には、お楽しみ抽選会や記念撮影も行われ、あちこちから歓声が聞こえていました。これも、地域貢献活動の一環。地元へ愛される学園づくりの一助となったようです。

